



こ年にちは。もうすぐ新しい年がやってきました。  
2016年は、どんな1年でしたか？



クリスマス、お正月...と、イベントが続く季節です。  
みなさんの御家庭では、年中行事をどのくらい取り入れていますか？  
5月号(第34号)で紹介した、『家庭教育手帳』には、次のように記されています。

正月・ひな祭り・端午の節句・七夕・誕生日・クリスマス・暮れの大掃除など、  
家庭内の行事では、家族とのふれあいが、深まるだけでなく、高齢者など世代の異なる  
さまざまな人々とのかかわりやつながりができるなど、地域社会へも目が向くきっかけ  
になります。しかも、日本の文化・伝統に親しみ、よい機会でもあります。



自分が主役になれた誕生日、シャンメリーで大人気分のクリスマス、豆を踏んで痛かった節分。  
特別な日の思い出が、心に残っている方も多いかと思いますが。同じように、お子さんの  
心にも残るのではないのでしょうか。



- 1月・お正月、小正月
- 2月・節分、バレンタインデー
- 3月・ひなまつり、ホワイトデー、お彼岸
- 4月・お花見
- 5月・こどもの日、母の日
- 6月・父の日、夏至
- 7月・七夕、土用の丑の日
- 8月・お盆
- 9月・十五夜、敬老の日、お彼岸
- 10月・体育の日、ハロウィン
- 11月・七五三
- 12月・冬至、クリスマス、大晦日 など

このほかに、誕生日や結婚記念日、家族  
旅行など、家庭独自のイベントも大切ですね。  
家族の結びつきを強める日として、  
負担になりすぎない程度に取り入れ、  
楽しめましょう😊😊😊



同じく家庭教育手帳に、  
『お手伝いは生きていく上で最低限必要な  
家事を学ぶ第一歩と言えるでしょう。買い物に  
行くようになって、家の中の整理整頓などが  
できるようになることで、自信にもつながります。』  
と記されています。  
責任感や自立心を育てるためにも、年末の大そうじを  
一緒にやる、クリスマスケーキを一緒に作るなど、  
お子さんにお手伝いをさせましょう！

イベントに行事食を取り入れると、より楽しく  
思います。行事食には、家族の幸せと健康を  
願う意味が込められています。また、旬の食材を  
取り入れたものが多く、季節を感じることも  
できますよ❄️  
それはみなさん、体調に気を付けて、  
良いお年を。次号は1/23頃発行予定です。



家庭教育情報通信「はぐ便り」2016年12月号(通号第41号)  
平成28年12月20日発行

発行者・問い合わせ先：盛岡市教育委員会生涯学習課  
住所 〒020-8532 盛岡市津志田14-37-2  
TEL 019-639-9046(直通) FAX 019-639-1516  
メール edu.sgs@city.morioka.iwate.jp  
●バックナンバーは市のホームページで見ることができます。